

洞戸橋下の水位と河原の広さの関係

小坂地区または阿部（木作）地区で川遊びをする場合、板取川の水位と河原の広さの関係を知っておくと便利です。

また、概ね水位 150 cm以上では川遊びは危険なので、駐車場は閉鎖されます。

洞戸橋下の水位 (<http://www3.city.seki.gifu.jp/bousai/>) と河原の広さの関係を下の写真で示しますので、参考にしてください。ただし、河原は常に変化しますので、あくまで傾向を示すだけのものです。

木作の板取川の様子

●2017 年 10 月 30 日 13 時 34 分 **水位 162 cm**

流れが強く、川遊びは危険な状態です。
河原は島になっていて、テントやテーブルを持ち込むスペースもほとんどありません。



●2017 年 8 月 20 日 12 時 00 分 **水位 117 cm**

平時より 20 cmほど水位が高い状態です。
河原の一部はまだ水没していますが、何とかテントやテーブルを置くスペースが確保できています。主流の流れは強いので、渡渉や水泳には十分注意が必要です。



●2017年11月6日、10 時 50 分 **水位 101 cm**

水位が 100 cm以下になると河原のスペースも大きくなり渡渉しないで河原に入れる状態です。淵の端は急に深くなったり、淵の傍を歩くと砂利が滑り落ちて、深みに引き込まれることがあるので、注意が必要です。



小坂の板取川の様子

●2017年8月13日、10時40分 水位 112 cm

8月8日未明に大雨により4mまで増水・濁流となり、五日間が過ぎてようやく流れが落ち着いてきたころ。しかし普段より20cmほどは水位が高く、河原の多くが水没しています。水で浸った河原にテントを張るグループもいらっしゃいました。

下の写真のように駐車場から薬師前橋の下の浅瀬を渡って、橋下の河原で遊ぶ人もいらっしゃいました。

水量が多いときは瀬の渡渉には十分気を付けて、流されないようにしてください。



●2017年9月2日 13時00分 水位 90 cm

河原はかなり広がっています。8月の夏休み中の土日、お盆時期は、午前中には河原がテントやテーブルでいっぱいになります。



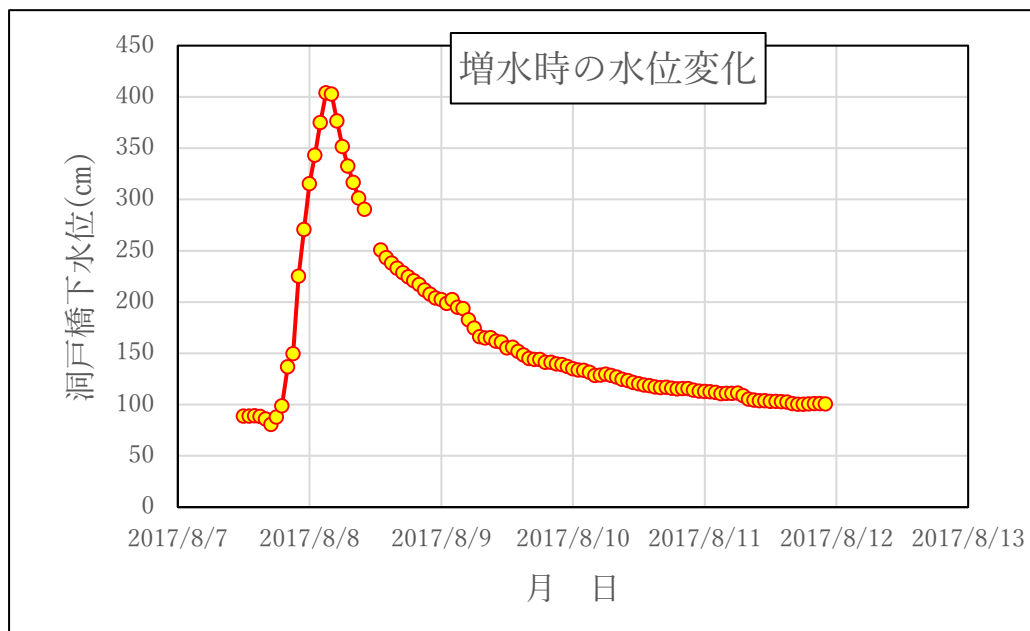
●2017年8月5日 12時00分 水位 73 cm

この水位では河原も広く、薬師前橋下の河原にも容易に渡ることもでき、川遊びにもっとも適しています。



降雨増水時の水位の変化

2017 年 8 月 7 日から 8 日未明にかけて合計 170 mm 程度の降雨があり、板取川は赤濁りに増水しました。その時の洞戸橋下の水位変化を下のグラフに示します。



小坂地区：増水し濁流時の様子
8月8日8時30分 水位 308 cm



小坂地区青濁り状態の様子
8月9日8時30分 水位 165 cm

増水後の水位の変化を見ますと、川遊びができる水位 120 cm以下になるには2日半ほどかかることがわかります。降雨の時期や状態にもよりますが、濁流になるほど増水した場合は、直後は水温も低く、川遊びに安全な水流・水位になるには3日以上かかると思われます。

青濁り状態の川は、青くてきれいに見えますが、水温が低く水流も強いので、川の中に入って泳いだりするのは危険です。

[板取川河川環境整備事業のトップに戻る](#)

<http://horado.com/mirai/project/parking>